

未来への新しい一歩を踏み出す
SHOES FOR CREWS
CENTRIC PLMで会社を一から再構築



SHOES
FOR CREWS®

安全第一

Shoes For Crewsは、StanleyとArnaのスミス夫妻が看護師用のシューズと制服を作る在宅ビジネスとして、1984年にニューヨークで創業しました。新たなマーケットを開拓するために、厨房用の滑りにくい靴を作ることを思いついた夫妻は、さっそく滑りやすいレストランの厨房に対応した独自の靴の生産に取り掛かり、Shoes For Crewsのビジネスは軌道に乗りました。それから30年以上たち、今では安全靴業界をリードする存在となったShoes For Crewsの商品は、世界10万ヶ所以上の現場で利用されており、長時間でも快適に履ける安全なシューズで、厨房から病院の緊急救命室、工場まで滑りやすく危険を伴う場所で働く人々を守っています。またShoes For Crewsでは、有名なレストランチェーンやスーパー、工場、医療機関で働く人たちが、Shoes For Crewsの従業員から安全靴を購入できる、画期的な社内プログラムも用意しています。

Shoes For Crewsの本社はフロリダ州のウエストパームビーチに、商品開発部門はオレゴン州のポートランドにあります。また、アウトソールは中国の青島にある自社工場で細かい管理をしながら生産しており、安全性に関わる作業は外注せず自社で行うことをポリシーとしています。そして米国・カナダ・アイルランドに配送センターを設置し、オランダとラスベガスにある小売店と併せてオンラインで販売しており、ニューヨークのアパートで創業したビジネスは、飛躍的な成長を遂げてきました。

新しいShoes For Crewsの立ち上げ

Shoes For Crewsは、2016年にデザインと商品開発プロセスを見直し、業務を改革するためのビジネストラנסフォーメーションのプロジェクトをスタートしました。このプロジェクトは表面的な改革にとどまらず、プロセスや技術力を改善し、ブランドを再構築して、新しい商品ラインを一から立ち上げるというものでした。サプライチェーン&イノベーション部門のエグゼクティブバイスプレジデントNathan Cray氏は、「機能性を重視した結果、固くて重くて見た目が悪い」というワークシューズの概念をくつがえしたいと考えていました。

それと時を同じくして、Shoes For CrewsはGenescoのSureGrip Footwareブランドを買収し、さらに特許を取得している耐滑性アウトソールを世界的な有名ブランドの人気商品で使ってもらうために、New BalanceやDockers、Danskoなどの企業と提携を開始しました。

成長を続ける中でブランドを一から再構築するためには、ロジスティックや管理に多くの課題が発生しましたが、PLM&商品開発プロジェクトマネージャディレクターのPam Buckingham氏は、今こそPLMを導入するのにちょうどいいタイミングだと考えていました。フットウェアやアパレル企業で15年以上に渡ってPLMを活用してきたBuckingham氏は、PLMの推奨者でもあり、適切なPLMを導入することで、課題が多く大変な局面を迎えているShoes For Crewsに、信頼性の高い基盤を構築できると考えたのです。

「高い品質を実現するために、社内でもデザインと商品開発を行うための新しい商品開発部門を立ち上げようとしていました。今までとは違う全く新しいコレクションとして、短い期間で77の新モデルを作成するために、スタッフは多くの業務を抱え忙しく働いていました。



“ 使いやすくて機能性が高く、一貫性のあるデータを活用できる上に、アジャイルな手法でスピーディに導入できることが、とても魅力的だと感じましたし、Centricなら当社のスタッフも簡単に使えると思いました。

”

導入結果

- + リアルタイムな連携で、時間とコストを削減
- + 重要な安全性に関する情報を簡単に管理
- + 直感的な操作で、ユーザがすぐに利用できる
- + 複数システムでのデータの重複を撤廃
- + 42日で導入が完了

当初はExcelとメールを使っていましたが、小規模な部門に限られた時間で多くの業務をこなす必要に迫られると、Excelとメールでは対応が難しくなりました。この大変な時期を乗り切るためには、柔軟性が高くユーザーフレンドリーで、データを効率的に扱えるPLMが必要でした」

「デザインに関するデータは、社内のすべてのシステムで使う基本的な情報なので、確実なアイテムマスターを作ることが重要です。そのために、適切なPLMを導入してプロセスを改善することが、まず最初の一步でした。調達やサプライチェーン管理では、すべての業務でマスターデータを利用することになるので、他のビジネスプロセスに進む前に、100%正確なマスターデータが必要になります」と、Buckingham氏は話します。

Centricを選択

まずPLMベンダーのリストを作ったShoes For Crewsは、その後すぐに6社から2社に候補を絞りました。実際のデータやシナリオを使ってPLMを検証した結果、2016年12月にCentricを選びました。

「15年以上に渡って、アパレルやフットウェア業界でPLMを利用してきたので、PLMベンダーについては知見がありました。個人的にCentricと仕事をしたことはありませんでしたが、多くの課題や調査を依頼し、数々の難題を問い合わせた結果、Centricが一番いいという結果に至りました」とBuckingham氏は語ります。

「サンプルデータを使ったプレゼンだけでなく、PLMを導入することで実際の業務がどうなるのかを知りたいと思っていました。使いやすく機能が強く、一貫性のあるデータを活用できる上に、アジャイルな手法でスピーディに導入できることが、とても魅力的だと感じましたし、Centricなら当社のスタッフも簡単に使えると思いました」

スピーディに導入できるクラウドベースのソリューション

「Centricとプロジェクトを進めることで、PLMの利用開始予定を当初の5月から4月に前倒しでき、実際にはキックオフからたった42営業日後の3月に利用を開始することができました。Centricは我々の期待に確実に応えてくれました!過去のPLM導入経験と比較すると、今回の導入がいかにスピーディに進んだかよくわかります。CentricのPLMはとてもスムーズに使える、必要なデータもすぐにそろったので、スタッフもすぐに簡単に使い慣れることができました」

クラウドベースのPLMであることが、Shoes For Crewsにとっては重要なポイントでした。Buckingham氏は「Centricはクラウドで利用できるため、導入にかかる時間やストレージの負荷を軽減することができます。そしてコスト効率も時間効率も高く、軽くてサクサク使えます。開発にかかる時間を考えると、クラウドを利用するメリットはとても大きいと思います」と話します。

課題

- + 会社の成長や買収により、既存プロセスでは対応が困難
- + ゼロからのトランスフォーメーションの実現
- + 新たに立ち上げた商品開発部門でPLMが必要
- + 社内プロセスの時間効率とコスト効率の改善
- + 限られた期間でのPLM導入

スタイリッシュで安全なシューズ

アパレル企業やスポーツ用品メーカーのフットウェアデザイナーのサポートを受け、Shoes For Crewsはさらに履き心地が良くなった新しいデザインの商品を2017年4月にリリースしました。Centric PLMの導入が、ビジョンを実践し成長を実現する中で大きな役割を果たしたとBuckingham氏は語ります。

「技術とデザイン、履き心地に注力して全く新しい商品ラインをデザインしましたが、当社のシューズは人々を守るためのものなので、何よりも安全性を重視しています。PLMを導入したことで、クリック一つで作業できるようになり、素材のテストや認証がとても簡単になりました」

「また、リアルタイムで連携して協業できることで、作業効率が大きく改善できました。スタッフ全員がPLMでつながり、離れた場所にいるスタッフ同士でも密接に連携できるので、以前なら1週間かかっていたような作業も数分でできるようになっています」

「そしてデータを一ヶ所に入力することで、データの責任者も明らかになりましたし、他のシステムとも連携できることで、時間を大幅に削減でき、コストの削減にもつながりました」とBuckingham氏は加えます。

Shoes For Crewsにとって、Centric PLMは将来の成長のための重要な基盤となりました。

「私は一緒に働くベンダーを厳しく選ぶタイプですが、Centricはコンスタントに素晴らしい結果を出して期待に応えてくれました。Centricが業界標準やベストプラクティスを提供してくれたことで、PLMの導入や新しく立ち上げた商品開発部門を最大限に活用することができたと考えています。今後も未来に向かって進化を続けるShoes For Crewsにとって、Centricは成長をサポートしてくれる重要な存在であり続けると考えています」とBuckingham氏は締めくくります。



について

米国フロリダ州ウェストパームビーチの本社を拠点に、耐滑シューズメーカーの草分け的存在として業界をリードするShoes For Crewsは、1984年に創業しました。その卓越した技術で、すぐに業界をリードする存在となったShoes For Crewsは、床面が危険を伴う様々な業界向けに、安全性の高いシューズを開発しており、高性能な厨房靴ブランドMOZOや、作業靴ブランドACEも所有しています。外食産業や病院、工場、医療機関などで働く人々が一日の仕事を安全に終えて無事に帰宅できるよう、最高品質の耐滑性ソールで快適な履き心地を実現し、おしゃれで安全性の高いシューズの開発に注力しています。詳細は、www.shoesforcrews.comをご覧ください。

EGPVT Eについて

シリコンバレーを拠点とし、世界にオフィスを展開しているCentricは、ファッション、小売り、フットウェア、ラグジュアリーブランド、アウトドア、コンシューマグッズ業界の多くの企業のデジタルトランスフォーメーションをサポートしています。マルチデバイスでタッチ操作できるデジタルボードCentric Visual Innovation Platform (Centric VIP) は、商品戦略の策定やアイデア作成の作業をデジタル化し、クリエイティブな商品をスピーディにマーケットに投入するサポートをします。そして、代表的な製品ライフサイクル管理 (PLM) ソリューションCentric8は、変化の激しいお客様の環境に合わせた販売計画、商品開発、調達、事業計画、品質管理、コレクション管理の機能を備えています。中小企業向けにも、革新的なテクノロジーと業界の専門知識に基づいて設計されたPLMソリューション Centric SMBを提供しております。さらに、Centricは世界初となるPLM用モバイルアプリを開発しました。

また、Centricは2012年のFrost & Sullivan Global Product Differentiation Excellence Awardのファッション・アパレル業界向けPLM部門、2016年のFrost & Sullivan Global Product Differentiation Excellence Awardのファッション・アパレル業界向けPLM部門をはじめ、業界のアワードを数多く受賞しており、米Red Herring社が世界で最も革新的なテクノロジーベンチャー企業に贈るRed Herring Top100 Globalを2013年、2015年、2016年の3度に渡って受賞しています。



 CentricSoftware™

Level 11 Aoyama Palacio Tower | 3-6-7 Kita-Aoyama, Minato-ku | Tokyo 107-0061, Japan

Phone: 03-5778-7541 | Fax: 03-5778-7546

www.centricsoftware.com

©2018 Centric Software Inc. All rights reserved.

CentricはCentric Software社の登録商標です。また他のブランド名や商品名は各ブランドの商標登録である場合があります。